

# 「みえリニア戦略プラン（仮称）」の策定について【資料2 補足説明資料】

## 1 策定の目的（資料2 P1）

令和6年3月に、リニア三重県駅を新たな玄関口として、リニア開業がもたらす効果を最大限に引き出し、その効果を県全体に波及・発展させるために、リニアとともに本県が歩む「めざす三重の姿」を明らかにするとともに、それを実現するための取組の方向性を示すビジョンとなる「三重県リニア基本戦略」を策定しました。

これを受けて、「三重県リニア基本戦略」が示す「めざす三重の姿」の実現に向け、具体的な施策や事業への展開を図るため、今年度より行動計画となる「みえリニア戦略プラン（仮称）」の策定に着手します。

## 2 策定の進め方と方向性について（資料2 P1～P2）

戦略プランの策定にあたっては、県庁内関係部局、県内市町、県内関係団体、交通事業者、有識者等で構成する「みえリニア戦略プラン（仮称）検討委員会」を立ち上げ、「三重県リニア基本戦略」で示した3つの戦略と戦略を支える基盤づくりの4つの「部会」を設置し、各取組について具体的な検討を進め、「幹事会」で横断的な調整を図ります。

3つの戦略と戦略を支える基盤戦略の実現、日本のサードプレイスとしての賑わいづくりに向けて、29市町および県内関係団体等のオール三重で、戦略プランを横断的に検討していくことにより「みえのリ・デザイン」を描き、「関係人口・交流人口の増加」、「新規雇用の創出、若者・女性の定着」、「販路拡大、新規ビジネス創出」といった効果の全県的な波及をめざします。

## 3 みえリニア戦略プラン（仮称）の構成イメージ（資料2 P3）

みえリニア戦略プラン（仮称）は、以下の5章での構成を予定しています。

- 1 戦略プラン策定の趣旨
- 2 リニアがもたらすインパクト
- 3 めざす三重の姿とその実現に向けた3つの戦略・戦略を支える基盤づくり
- 4 リニアとともに歩む「みえのリ・デザイン」リーディングプロジェクト
- 5 これからの取組（今後の事業の進め方や役割分担）

3章では、部会で検討する3つの戦略と戦略を支える基盤づくりの基本的な取組をとりまとめるとともに、4章で各取組を横断的に整理し、リーディングプロジェクトとして提案していきます。

なお、各プロジェクトの内容は、県民のみなさまに視覚的にも理解しやすくする必要があります。

また、全体構成は、先行開業（品川～名古屋間）と三重県駅が開業する全線開業（品川-大阪間）の2段階で取組を検討します。

#### 4 今後のスケジュール

戦略プランの策定については、以下のスケジュールで取り組みます。

##### 《令和6年度》

主に先行開業（品川～名古屋間）に着目したリニア効果発現の方向性や取組の検討・整理を行います。

8月	第1回検討委員会（書面開催）
9月18～20日	第1回部会
11月18～20日	第2回部会
12月中	第1回幹事会で中間報告（素案）とりまとめ
1月16日	第2回検討委員会で中間報告（案）とりまとめ
2月	意見照会を経て中間報告とりまとめ
3月	三重県リニア推進会議を経て、中間報告公表

##### 《令和7年度》

主に全線開業（品川～大阪）に着目したリニア効果発現の方向性や取組の検討・整理を行います。

5月	第3回部会
8月	第4回部会
11月	第5回部会
12月	第2回幹事会で最終報告（素案）とりまとめ
1月	第3回検討委員会で最終報告（案）とりまとめ
2月	パブリックコメント等を経て最終案とりまとめ
3月	三重県リニア推進会議を経て、 みえリニア戦略プラン（仮称）の公表（予定）